

# 令和8年度 施政方針

令和8年2月

広島県府中市

## 令和8年度施政運営の基本方針及び施策の概要

安心と挑戦 ～暮らしを守り、未来を創る～

### 1. はじめに

令和8年度を迎えるにあたり、日本国内では物価高騰の影響が続く一方、賃上げの進展や設備投資の増加など、明るい兆しも見られます。これを契機に、賃上げと投資を通じて持続的な成長を牽引する経済構造の構築が求められる状況にあります。国が「責任ある積極財政」と「強い経済の実現」を掲げる中で、本市も「安心と挑戦 ～暮らしを守り、未来を創る～」をテーマに、市民の暮らしを守りながら未来に向けた持続的な発展を目指します。

昨年度には、既存事業の徹底的な見直しを進め、厳しい財政状況に対応するため「持続可能な財政運営プラン」を実行しました。その結果、喫緊の課題であった財政調整基金の枯渇という最悪の事態は回避し、財政健全化に向けて一定の目途を立てることができています。これにより令和8年度からは、持続可能なまちづくりを目指し、若者がふるさとに回帰するための対策について検討するとともに、本市の強みであるものづくり産業への支援や住民の暮らしを守る施策の強化に注力します。

市の財政は今後も予断を許さない状況ではありますが、歳出・歳入両面の改革を推進しながら、市民生活を守りつつ持続可能なまちづくりの構築に向けて着実に歩みを進めていきます。

## 2. 総合計画に掲げる5つの基本目標にかかる取組

### 【基本目標1】力強い産業が発展するまち

本市の力強い産業を実現するためには、本市の産業を牽引してきた製造業を始めとして、その大部分を構成している中小企業等に対し、長引く物価高騰の影響を踏まえながら、経営基盤の強化や人材確保に向けた取組への支援を行うことが必要です。

具体的には、経営基盤の強化に向けて、生産性向上や効率化、経費削減に資する設備投資やDX導入などへの支援を行うことにより、賃上げ等に向けた環境整備を後押しします。

併せて、産業振興を目的とした基金を新たに創設し、地域の産業振興や活力向上に資する取組を支援していきます。

農業分野では、農業振興ビジョンに掲げる取組を進めることとし、再生産可能な農業の経営基盤整備に向けた支援を強化します。

具体的には小規模農家や兼業農家などが共同利用する農業用機械の共同購入経費の一部を補助することで、農業者の負担軽減を図ります。

#### ●令和8年度重点事業

- ・物価高騰対策事業者支援事業

### 【基本目標2】人・つながりが育つまち

第1期府中市子ども計画で掲げている「府中市のすべての子ども・若者やその家族が、家庭・学校・地域において人とのつながりを感じながら安全安心に暮らすなかで、心身共に健やかに成長し生活を送ることができ、『どんな人でも尊重される、夢を実現できる、挑戦を応援してくれるまち』を実現する」ため、子育て支援の取組を継続します。

具体的には、こどものウェルビーイングの実現を目指して、児童虐待やいじめなどを早期に発見、防止するためのこどもの予防的支援事業に力を入れるとともに、全ての子育て世帯の経済的負担を軽減し、安心して子育てのできる環境を整えるために、0歳児からの保育料無償化なども継続して行います。

さらに、令和8年度からは新たにこども誰でも通園制度を導入し、子育て世帯の多様な働き方やライフスタイルにも応じた支援をしていきます。

教育においては、市内の児童生徒が、9年間を通じて主体的な学び手として成長し、確かな学力を身に付けることを目的として、教員の指導力向上と多様な学習環境の整備を行います。

具体的には、市内の全校、全学年を対象に統一した学力調査を継続して取り組むとともに、その結果を基に、学力向上に向けた具体的な取組や改善策について、学力向上対策会議において共有し、教員の指導力向上及び持続的な授業改善につなげていきます。

併せて、令和8年度から新たに体力テスト集計アプリを導入し、児童生徒が自らの体力や運動能力の課題を客観的に捉え、その課題解決に向けて主体的に取り組むことを通して、体力や運動能力の向上を図ります。

また、多様な市民が、多世代にわたって学び合い、地域社会の発展に貢献できる「人生100年時代」の新たな学びの場として（仮称）ふちゅう生涯学習大学を創設します。これにより、市民の多様な関心や世代を超えた学びのニーズに応えられる学習機会を提供します。

●令和8年度重点事業

- ・ 子育て支援の推進
- ・ 「主体的な学び手を育てる」小中一貫教育推進事業
- ・ 人生100年時代の学びを生み出す（仮称）ふちゅう生涯学習大学

### 【基本目標3】 活気・賑わいを生むまち

府中駅周辺エリアでは、まちの賑わいを創出することを目的として、去年はスピングルウェルネスセンターを開業させるとともに、これまでも道の駅びんご府中や i-coreFUCHU、ポムポムといった、多くの人々が利用する施設や地域の特性を生かした施設を整備してきました。結果として、このエリアを活用した新たなイベントの開催や飲食店のオープンといった新たな人の動きが出来始めているところです。引き続き人流データも活用し、来訪者の属性を把握することで、より効果的な連携を図っていきます。

また、全国的な人口減少が課題となる中、本市においても若者の市外への流出が目立ち、地域社会の活力の維持が困難になりつつあることから、令和8年度は広島県と連携し、若者の定着・回帰を目指した施策を検討していきます。施策の立案に向けては、市に在住する若者の意見を取り入れる仕組みを構築し、新たな視点と実効性のある人口減少対策につなげ、若者に選ばれるまちを目指します。

●令和8年度重点事業

- ・ 若者に選ばれるまちづくり

## 【基本目標4】安全・安心が持続するまち

国の経済対策では、足元の物価高への対応として、地域の実情に応じたきめ細やかな対策が求められており、家計や事業者等への迅速な支援が求められています。こうした中、本市においても市民生活応援商品券の配布や中小事業者等・農業者向けの物価高騰対策を行います。

特に、公共交通は高齢者や学生など運転できない人々にとって、通院や買い物に欠かせない移動手段であり、地域社会の基盤であることから、公共交通の利用を促し、外出機会を創出することで、ひいては公共交通利用者の回復を図るべく、路線バス又はタクシーに乗車する際に使用できるクーポン券を発行します。

また、市民の安全な暮らしを守るためには、市内の防犯機能を高めるとともに、近年の激甚化する災害に備えることが重要になります。

本市においても、高齢者に対する犯罪の発生を抑止することを目的に、強盗対策や詐欺被害防止に寄与する設備機器の設置に対して支援を行います。併せて、市民を災害から守り、安心して暮らすことができるように、平成30年7月豪雨の際に特に被害の大きかった地域における浸水対策として中須ポンプ場の完成に向けて取り組みます。

府中市立湯が丘病院の建て替え計画について、昨今の物価高騰による建設コストの増加に加え、現在の市の財政状況を慎重に検討した結果、計画の実施が非常に困難であると判断し、病院の建て替えは見送ることとします。しかしながら、市民に安定した医療サービスを提供し続けるためには病院機能の維持が不可欠であることから、緊急的な改修工事を実施することとし、併せて施設の長寿命化を目的とした大規模修繕工事を実施するための、設計業務に着手します。

●令和8年度重点事業

- ・ 公共交通でおでかけ応援クーポン事業
- ・ 防犯設備機器設置補助事業
- ・ 浸水対策事業
- ・ 府中市立湯が丘病院長寿命化

## 【基本目標5】ICT都市ふちゅうの実現

行政にICTを導入することは、市民のサービス向上だけでなく、事務の効率化による生産性の向上やデータ分析の強化につながるため、様々な分野において導入が求められています。

DXを推進していくうえでは、業務改善に対する庁内での共通認識の構築と主体的な意識の醸成が必要となってくることから、新たに「府中市カイゼン塾」を開校し、職員への研修やワークショップを通じて、職員の人材育成を図ります。

また、生成AIを業務に取り入れることで、文書作成などの定型業務を効率化し、職員の負担軽減と生産性向上を図ります。

- 令和8年度重点事業
  - ・業務カイゼンDX推進事業

### 3. おわりに

本市では昨年度から財政健全化に向けた取組を着実に進めてきた結果、一定の成果を上げることができました。この基盤のもと、令和8年度では、「安心と挑戦」をテーマに、地域の安全安心の確保と未来に向けた挑戦を掲げた内容となっています。産業振興、子育て支援、教育の充実、防災・防犯の強化、DXの活用など、市民の暮らしを守りつつ、未来への投資となる具体的な施策を展開していきます。

これらの取組は、市民一人ひとりの生活を守り、次世代に希望をつなぐ礎となるものです。市民の皆様の御理解と御協力を賜りながら、未来につながるまちづくりを共に進めていきます。

令和8年2月26日  
府中市長  
小野 申人